



5つのチカラで、想像を超える価値をつくる

Th!nk Power.

イノベーションを起こし続ける企業へ

1908(明治41)年に和洋紙販売店として創業以来、当社は1949(昭和24)年の法人化を経て、お客さま・地域の皆さまに支えられながら、洋紙流通業と総合印刷業という2つの事業を主軸としてその歴史を刻んできました。

長い歴史の中では、松山大空襲や幾度もの経済不況、デジタル革命等、逆風に立ち向かう場面も数多くありました。それらの危機を乗り越えるとき、そこにはいつもイノベーションがありました。イノベーションによって新しい価値を創造し、それが当社のお客さまにとっての最良のソリューションとなることで、お客さまの課題解決のお手伝いのできたのです。そうして私達自身が絶え間なく変化し続けることで、社会の変化とともに成長し、常に変わり続ける社会環境へも対応してきました。



総合印刷業と洋紙流通業の2つの事業をしっかりと守り成長させていくためには、「情熱」をもって事業に取り組み、「大義」をもって事業を継続し、「行動力」をもって新しい分野を開拓していくことが必要であると考えています。さらには、地球環境に対して極力負荷をかけない環境配慮型の事業を行っていくことも今後の我々に強く求められています。

経営方針である「顧客志向・時代対応・人間尊重」のもと、常にイノベーションを起こし続ける企業となり、今後もお客さま・地域の皆さまにとって必要とされるセキ株式会社でありたいと願っています。皆さまの期待を超えることで「『顧客満足』から『顧客感動』へ」を実践し、大切なお客さま・地域の皆さまとともに考え、ともに成長していく企業であり続けます。

代表取締役社長 関 宏孝

about Th!nk Power.

優れたアイデアに、心が動く。

たくさんの感動は、人を、社会を豊かにする。

たくさんの共感は、想像を超える価値をつくり出す。

営業力

企画力

製品力

技術力

媒体力

セキは5つの「チカラ」で

総合的なソリューションを実現する。

コミュニケーションの可能性を考える。

「Think Power.」

新たな時代に向けた、セキの挑戦。

Satisfaction ▶ Surprise

「顧客満足」から、「顧客感動」へ。

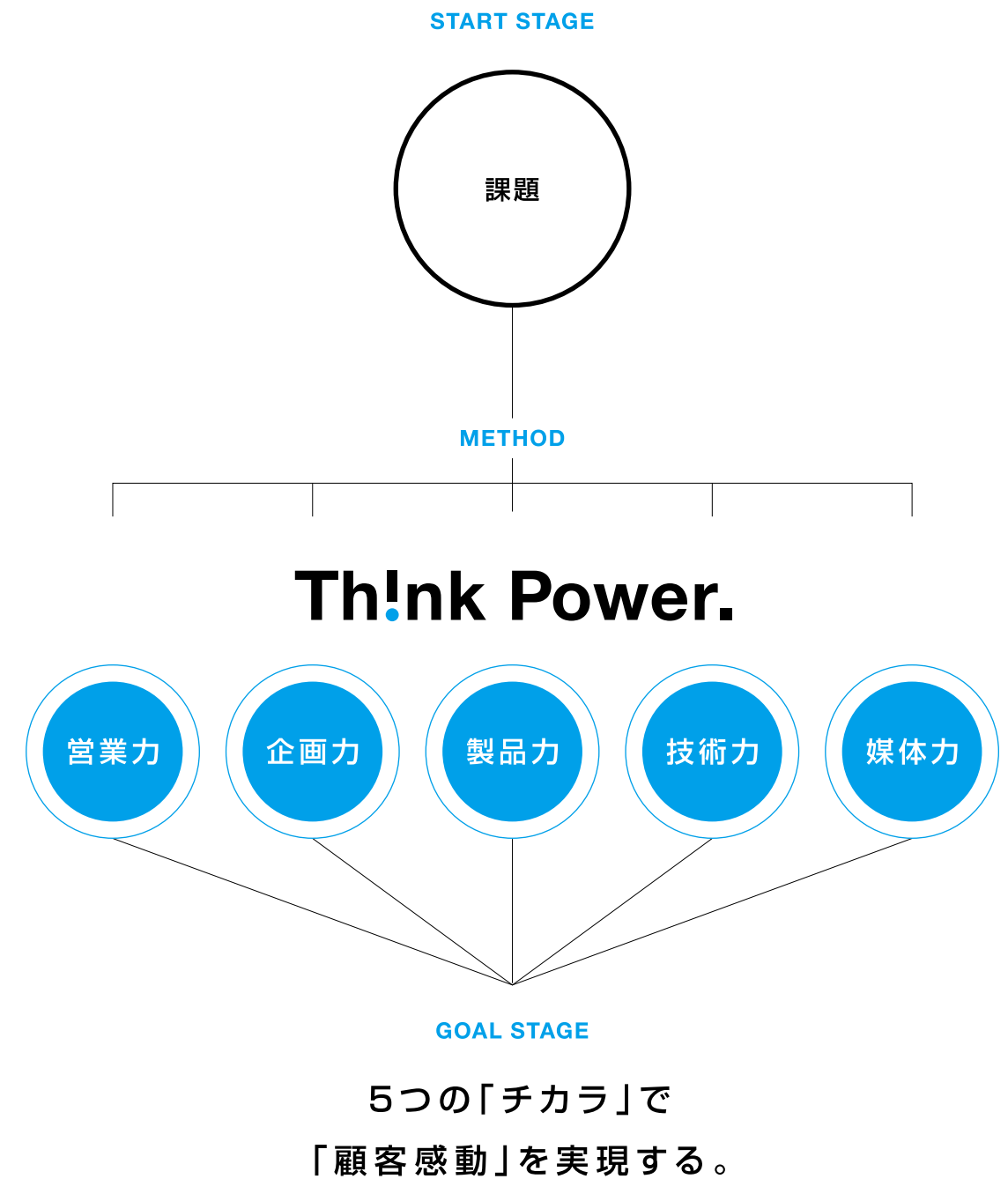
わたしたちは、5つの「チカラ」で

お客様の期待を超える課題解決を実現します。

全てのソリューションは、「Think Power.」から。

セキの強みとコミュニケーションの可能性を見つめ、

お客様のビジネスをバックアップします。





課題解決へのプロセスをデザインする。



Sales & Marketing

営業力



情報社会の構造に大きな変革が起きている今、お客様が直面する課題もますます多様化しています。その中でわたしたちは、それぞれの課題の本質を見抜き、「企画力」「製品力」「技術力」「媒体力」を駆使して、総合的なソリューションを提供します。課題解決への最適なプロセスをつくる力こそ、セキの考える「営業力」です。

1 コミュニケーション・プロデュース

さまざまな専門領域の機能を、結びつける。

それぞれの課題に応じたソリューションを提供するために、コミュニケーション活動全体をまとめ、ビジョンの共有化を図るのが営業の役割です。お客様とセキのソリューションチームをつなぐだけでなく、各部門が提供するサービスを統合し、お客様のベストパートナーとしてプロジェクトを推進します。

2 ワンストップ・ソリューション・サービス

総合的なソリューションの全てを、ひとつのラインに。

セキでは、課題の発見・分析からクリエイティブワーク、そして製造から物流に至るまで、総合的なソリューションの全てを行うワンストップ体制を確立しています。各部門の専門スタッフが協働して、それぞれの高度な技能や技術を最大限に発揮したサービスを提供します。

3 マーケティング戦略

クロスメディア時代のコミュニケーション。

マーケティング戦略においては、商品やサービスなどの「個性」を導き出し、競合他社との違いを明確にするためのコンセプトを設定することが必要不可欠です。市場を分析し、印刷メディアだけでなく、その他のマスメディアやインターネット領域をも含めた多角的なコミュニケーションプランを構築します。

幅広い領域で、
クリエイティビティを発揮する。



Creativity

企画力

優れた商品や価値あるサービスも、心を動かすメッセージなしでは、その魅力を十分に伝えることはできません。情報環境が多様化した現代では、創造的な情報コミュニケーションが一層強く求められています。「今までにない」をもっと世の中に届けるため、わたしたちは幅広い領域でのクリエイティブ・ソリューションに挑戦しています。

1 クリエイティブ力

心を動かす「メッセージ」や「しくみ」を生み出す。

わたしたちは、広告表現のデザインだけでなく、幅広い領域でのクリエイティブ開発に挑戦しています。アートディレクターやデザイナーが中心となり、機能的なメッセージやコミュニケーションのしくみをデザインしていきます。消費者の心を動かし、新たな価値をつくることで、お客様のビジネスの競争力をアップさせます。

2 クロスメディア戦略

メディアの枠を超える、コミュニケーションデザイン。

クリエイティブ・ソリューションの可能性は、マスメディアの広告表現だけでなく、インターネット領域でのコンテンツ開発やソーシャルメディアの活用にまで広がっています。クロスメディア社会が当たり前となった今、それらの情報接点を多角的にデザインすることも、わたしたちの重要な役割のひとつです。

3 プロモーション

消費者と直接つながる。

直接的なコミュニケーションを図ることができるプロモーション活動は、いつの時代も重要な消費者との情報接点です。イベントの企画・運営だけでなく、キャンペーンやセールスプロモーションまで、お客様や消費者の記憶に残る「出会い」を創出します。



Products

製品力

● ● ● ● ●

幅広いソリューションの裏付けとなるセキのさまざまな製品群は、印刷メディアだけでなく、デジタル技術を駆使した「コンテンツ」など、多岐にわたり展開されています。それらを融合させて付加価値を生み出すことこそ、わたしたちの目指す製品づくりです。豊富な選択肢から新しい価値を創造する喜びを提供します。

1 総合印刷／洋紙板紙販売／パッケージ／アスクル代理店業務

付加価値をつくる、情報加工のさまざまなカタチ。

洋紙板紙販売からポスター、カタログ、書籍、パッケージ、軟包材の印刷・加工など、幅広い分野から情報コミュニケーションをサポートします。出版事業におけるコンテンツも駆使し、付加価値の高い製品づくりを実現します。また、セキはアスクルの代理店として、お客様のさまざまなビジネスシーンに応えています。

2 Webサイト制作

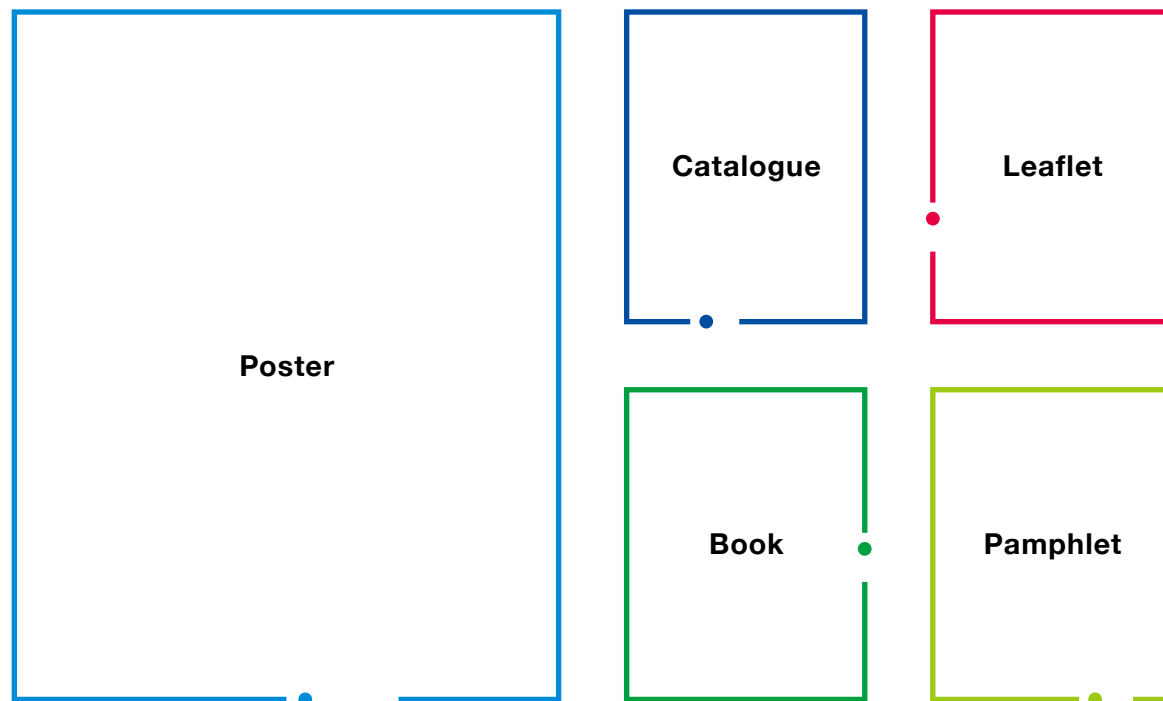
インターネット領域は、共感・共有をつくるプラットフォーム。

目まぐるしく変化を続けるインターネット領域は、もはや欠かすことのできない重要な戦略メディアです。セキは、WebサイトやECサイト、スマートフォンサイトなどの企画・制作・運用を行うだけでなく、それらとソーシャルメディアとを連動させた最適なサイト構築を実現します。

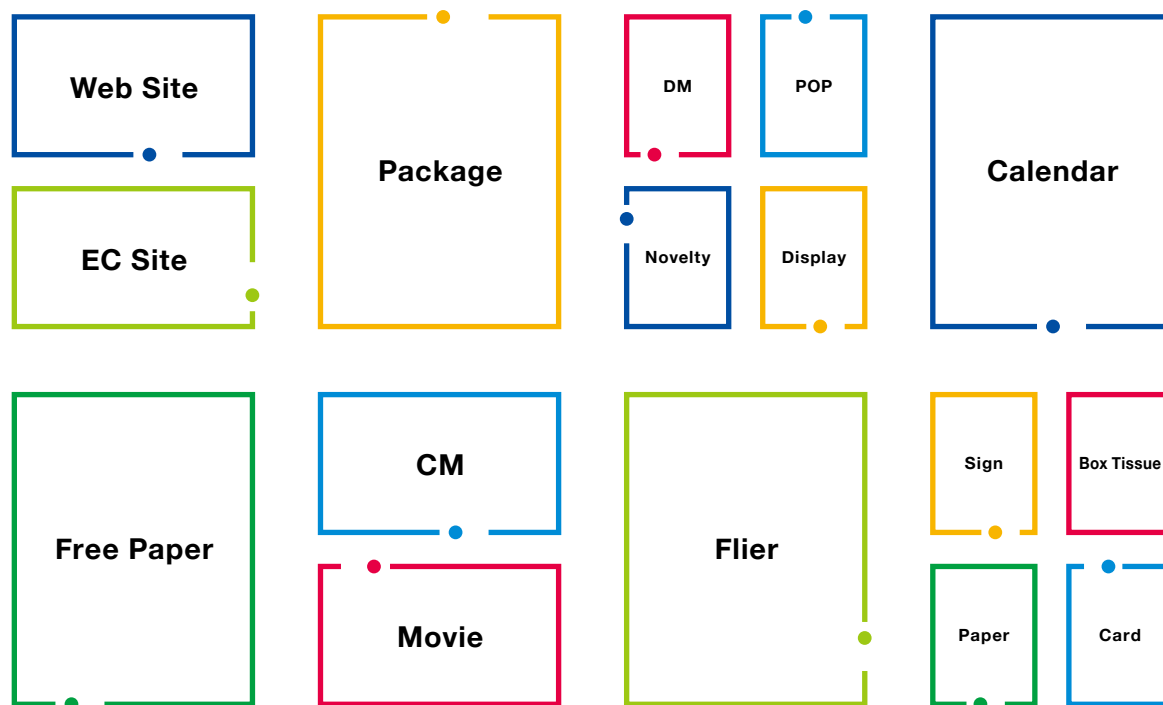
3 デジタルコンテンツ制作

コミュニケーション領域を拡げる、デジタルソリューション。

デジタル技術は、わたしたちの日常生活に広く浸透し続けています。セキはいち早くこの環境変化に対応し、ECサイトにおけるシステム構築、印刷メディアをオンラインにできるAR技術の導入、映像・動画制作および配信サービス、電子書籍などを組み合わせた、幅広いデジタルソリューションを提供しています。



豊富な選択肢から、新しい価値をつくる。



● ● ● ● ●

ワンストップサービスによって提供される総合的なソリューションは、プリプレス、プレス、ポストプレスの多方面にわたる技術部門によって支えられています。各印刷工程のマイスターが培った高度な技術と経験によって、卓越した生産ラインを実現し、国内屈指の先進性を誇る設備群が印刷メディアの可能性を高めます。

最新技術を導入したデジタルプリプレスにより、常に最良の印刷適性を追求しています。本社および各支店営業所と伊予工場間で高速大容量のネットワークを構築し、セキグループ内において印刷工程の大幅な効率アップを実現しており、クライアントの進化するニーズに迅速に対応しています。

左上: XL106-8-P 18K(ハイデルベルグ)
 左中: XL75-8-P-LE-UV アニカラー(ハイデルベルグ)
 左下: カレンダー輪転機(ドイツ・ブリントコクト)、右上: LITHOPIA MAX-V(三菱重工業)
 右中: C型水性フレキシ印刷機(WINDMOELLER&HOELSCHER)
 右下: エクセルハイター(エスケイセールズ)

IOI
SYSTEM
Iyo factory Original
Innovation system

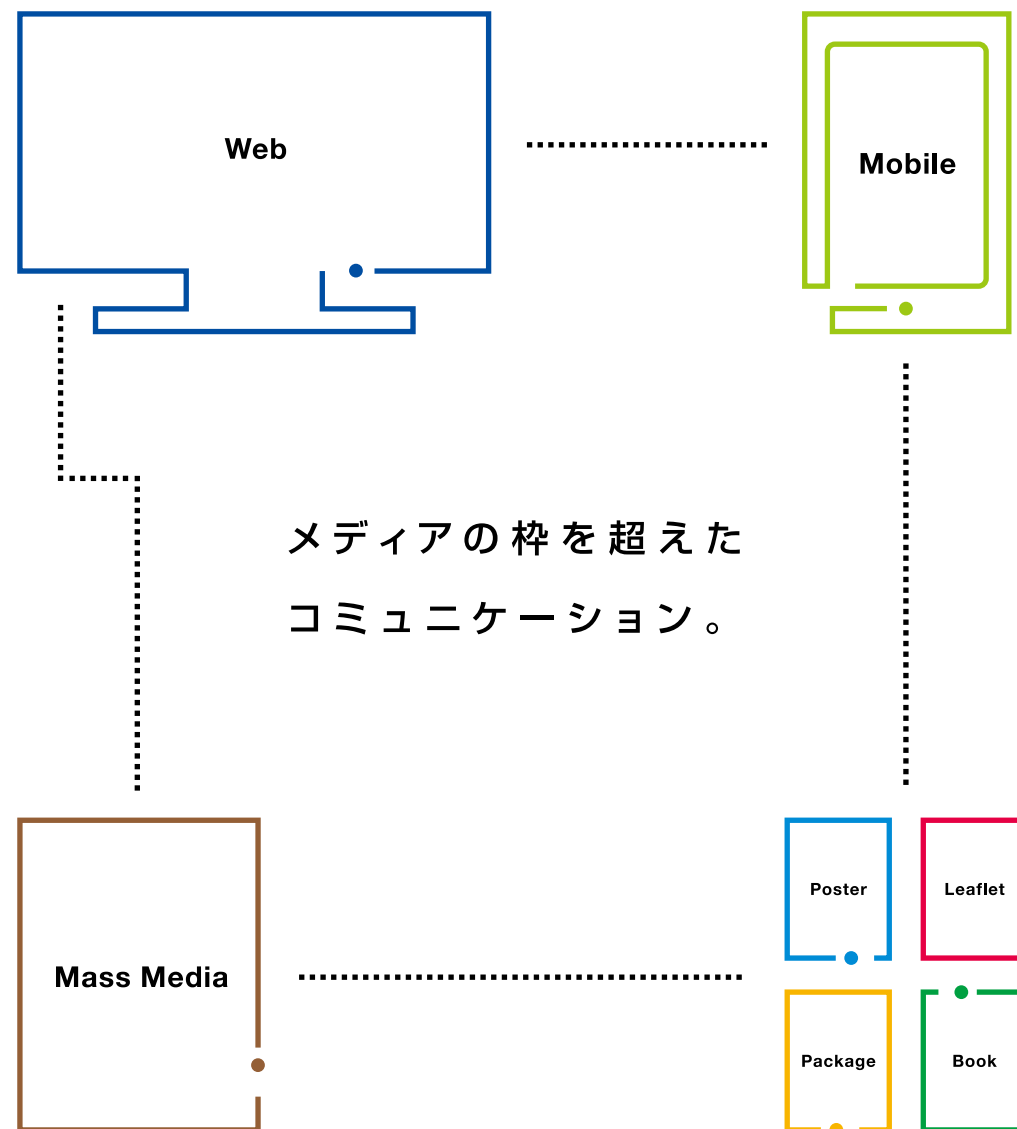


※ JPMA: (一社)日本印刷産業機械工業会

Factor	Relative Importance
Technique	High
Speed	High
Experience	High

高度な技術が支える、
ワンストップ・ソリューション。





Media & Contents

媒体力

●●●●●

高度情報化社会においては、メディアの特性や効果を的確に活用したコミュニケーション戦略が必要不可欠です。それぞれのメディアを複合的に組み合わせることで、より高度なソリューションプランの構築が可能になります。わたしたちは、お客様の課題や目的に応じた、最適なメディアを開発・提供していきます。

1 メディアプランニング

それぞれのメディアを組み合わせ、相乗効果を生み出す。

コミュニケーション効果を最大化するためには、印刷メディアだけでなく、マーケティング戦略に基づいた様々なメディアを選択することが効果的です。セキのグループ企業が持つメディアバイイング機能を活用することで、より戦略的なコミュニケーションプランの提供が可能です。

2 出版事業

自社コンテンツで実践する、クロスメディア・マーケティング。

自社コンテンツであるフリーペーパー「Collar(カラー)」、子会社である(株)SPCやペット関連に特化したCollar出版を通じた出版事業において、各メディアを連動させたクロスメディア・マーケティングを実践しています。このように、それぞれのコンテンツにおける市場を分析・把握し、マーケティング・リサーチに基づいた効果的な提案を行っています。

3 メディア開発

新たな時代に向けた、広告媒体の開発。

より独自性の高いソリューションを提供するために、わたしたちは新しい広告媒体の開発を積極的に行っています。鉄道の改札口広告や郵便局広告の代理店業務など、公共性の高い情報接点をそれぞれのソリューションプランに即して提供しています。

会社概要

Corporate Profile

商号	セキ株式会社 SEKI CO.,LTD.
所在地	松山本社: 愛媛県松山市湊町7丁目7番地1 東京本社: 東京都渋谷区代々木3丁目2番8号
代表者	代表取締役社長 関 宏孝
資本金	12億170万円
売上高	85億2,960万円 (2020年度実績)
連結売上高	116億2,081万円 (2020年度実績)
従業員数	304名
事業内容	総合印刷、パッケージ印刷加工(紙・フィルム)、洋紙板紙販売、出版、広告宣伝企画・デザイン、プロモーション、ブランディング、イベント企画運営、周年記念事業、デジタルコンテンツ企画・制作、WEB制作・WEB広告、システム開発、郵便局広告代理業務、アスクル代理店業務 ほか
取得認証	ISO14001、プライバシーマーク、Japan Color認証、FSC COC認証、グリーンプリンティング認証、DBJ環境格付Bランク
公開市場	東京証券取引所JASDAQ 証券コード: 7857
URL	https://www.seki.co.jp



松山本社



東京本社

ネットワーク

Network

松山本社	松山市湊町7丁目7番地1 〒790-8686 TEL089-945-0111 FAX089-932-0860
東京本社	東京都渋谷区代々木3丁目2番8号 〒151-0053 TEL03-3377-1230 FAX03-3377-1301
大阪支店	大阪市淀川区西中島4丁目3番22号 新大阪長谷ビル605号 〒532-0011 TEL06-6307-0001 FAX06-6307-0100
高松支店	高松市番町3丁目3番17号 第一讃機ビル5F 〒760-0017 TEL087-831-1777 FAX087-833-4116
名古屋営業所	名古屋市中区錦1丁目7番32号 名古屋SIビル4F 〒460-0003 TEL052-857-1301 FAX052-857-1302
広島営業所	広島市東区光町1丁目7番11号 広島CDビル1F 〒732-0052 TEL082-568-6677 FAX082-568-6678
福岡営業所	福岡市博多区博多駅前3丁目7番35号 博多ハイテックビル603号室 〒812-0011 TEL092-433-8680 FAX092-433-8682
高知営業所	高知市神田969番地1 〒780-8040 TEL088-832-0274 FAX088-831-4022
伊予工場	伊予市下三谷290番地1 〒799-3105 TEL089-945-0111 FAX089-983-5315
SEKI BLUE FACTORY	伊予市下三谷1番地8 〒799-3105 TEL089-945-0111 FAX089-983-5315



大阪支店



名古屋営業所



福岡営業所



伊予工場



高松支店



広島営業所



高知営業所



SEKI BLUE FACTORY

関連会社

SEKI Group

株式会社エス・ピー・シー	愛媛県松山市湊町7丁目3-5 〒790-8586 事業内容: 出版広告代理業 出版、企画、調査、デザインおよび広告代理店業務を担う子会社。メディア事業、マーケティング、地域活性化事業、クリエイティブ事業、ネットワーク事業と幅広く事業展開しています。代表的な出版物には、1975年の会社設立より発刊している地域情報誌「タウン情報まつやま」や不動産情報誌「住まい情報」、旅行雑誌「四国旅マガジンGajA」があります。企画、デザインによる提案型営業、またクロスメディア戦略において重要な役割を果たしています。
--------------	--

有限会社こづつみ倶楽部	愛媛県松山市湊町7丁目7-1 〒790-0012 事業内容: カタログによる通信販売事業 ゆうパックを利用したカタログによる地域特産品の通信販売事業を行っています。
-------------	---

コープ印刷株式会社	愛媛県松山市湊町7丁目7-1 〒790-0012 事業内容: 印刷物販売業 愛媛県内の農業協同組合関係に営業展開し、広報印刷物、ビジネスフォーム印刷物の受注促進を図っています。
-----------	---

関興産株式会社	愛媛県松山市湊町7丁目7-1 〒790-0012 事業内容: 美術館運営受託
---------	--

メディアプレス瀬戸内株式会社	広島県尾道市美ノ郷町本郷1-77 [尾道工場] 広島県尾道市美ノ郷町本郷1-77 〒722-0212 [坂出工場] 香川県坂出市西大浜北4丁目1-24 〒762-0053 事業内容: 読売新聞の印刷受託事業 株式会社読売新聞大阪本社との合併会社として2008年4月に設立し、広島県尾道市と香川県坂出市に工場があります。最新鋭の輪転印刷機で読売新聞を印刷しており、中四国エリアをカバーしています。 [メディア発送株式会社] 広島県尾道市美ノ郷町本郷1-77 〒722-0212 事業内容: 新聞の発送梱包作業
----------------	---



メディアプレス瀬戸内(尾道工場)



メディアプレス瀬戸内(坂出工場)

株式会社ユニマック・アド	大阪府大阪市北区長柄西1丁目4-9 〒531-0061 事業内容: 広告制作業
--------------	---

有限会社渡部紙工	愛媛県伊予郡砥部町重光19 〒791-2112 事業内容: 紙器加工業
----------	-------------------------------------



事業協同組合
EPC-JAPAN

全国地域の印刷企業15社が一体となり、きめ細かな情報の収集・分析・加工、エリアごとのマーケティングリサーチ、物流コスト削減、最先端の印刷技術において緊密なネットワークを構築しています。

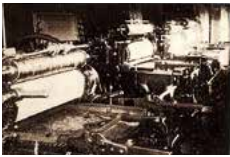
北海道 株式会社アイワード
宮城県 株式会社ユーメディア
福島県 株式会社日進堂印刷所
新潟県 株式会社第一印刷所
長野県 カシヨ株式会社
埼玉県 望月印刷株式会社
東京都 グラパックジャパン株式会社
東京都 欧文印刷株式会社

石川県 高桑美術印刷株式会社
岐阜県 サンメッセ株式会社
滋賀県 アインズ株式会社
京都府 大平印刷株式会社
兵庫県 株式会社研文社
愛媛県 セキ株式会社
福岡県 ダイヤモンド秀巧社印刷株式会社

1908年（明治41年）	7月	創業。創立者関定（故人）が和洋紙販売店を設立。
1915年（大正4年）		関洋紙店印刷所を設立。
1945年（昭和20年）	7月	戦災により焼失。
1946年（昭和21年）	6月	終戦後直ちに復興、操業開始。
1949年（昭和24年）	3月	株式会社関印刷所を設立。個人事業であった関洋紙店印刷所の事業の全てを継承。
1952年（昭和27年）	5月	株式会社関洋紙店印刷所に商号変更。
1966年（昭和41年）	10月	高知県進出の拠点として高知出張所（現高知営業所）を開設。
1967年（昭和42年）	11月	香川県進出の拠点として高松出張所（現高松支店）を開設。
1971年（昭和46年）	4月	関東地域の販路拡張を目的として、東京出張所（現東京本社）を開設。
1972年（昭和47年）	5月	関興産株式会社を設立。
1973年（昭和48年）	7月	愛媛県松山市竹原町に竹原工場を新設。紙器印刷、製本工程の充実、生産性の向上を図る。
1975年（昭和50年）	4月	株式会社エス・ピー・シーを設立。月刊誌「タウン情報まつやま」を創刊、出版・広告代理事業に進出。
1978年（昭和53年）	4月	コープ印刷株式会社を設立し、愛媛県内農協関係への営業活動を強化。
1984年（昭和59年）	10月	CIプログラム導入。
1986年（昭和61年）	4月	セキ株式会社に商号変更。
1989年（平成元年）	8月	東海地域の販路拡張を目的として、名古屋出張所（現名古屋営業所）を開設。
1990年（平成2年）	5月	愛媛県伊予市に伊予工場を新設。印刷の前工程を本社工場、印刷及び加工業務を伊予工場に集約。
1996年（平成8年）	3月	カタログ通信販売事業を目的として、有限会社こづつみ倶楽部を設立。
1997年（平成9年）	1月	地域貢献事業の一環として、セキ美術館を開館。
2000年（平成12年）	3月	日本証券業協会に株式店頭登録。
2001年（平成13年）	1月	本社においてISO9002の認証を取得。
	5月	本社新社屋が落成し、プリプレス部門のフルデジタル化ラインが完成。
2002年（平成14年）	2月	「プライバシーマーク」の認証を本社で取得、個人情報保護体制の確立。
	2月	伊予工場において、ISO14001の認証を取得。
2004年（平成16年）	9月	関西地域の販路拡張を目的として、大阪出張所（現大阪支店）を開設。
	12月	ジャスダック証券取引所上場。
2005年（平成17年）	1月	東京支店（現東京本社）を渋谷区代々木へ拡張移転。
	5月	「FSC認証紙」を取り扱うための紙の加工流通過程での管理認証であるCOC認証を取得。
2008年（平成20年）	4月	広島県尾道市に（株）読売新聞大阪本社との合併会社「メディアプレス瀬戸内（株）」を設立し、新聞印刷事業に参入。
	5月	大阪支店を淀川区西中島へ拡張移転。
2010年（平成22年）	1月	伊予工場において、ISO9001に替わるセキ独自の品質保証システム「IOIシステム」を導入。
	4月	松山・東京の二本社制となる。
	10月	大阪証券取引所上場。
2013年（平成25年）	3月	伊予工場において、環境貢献を目的とした太陽光発電を開始。
	7月	東京証券取引所上場。
2014年（平成26年）	5月	名古屋営業所を中区錦へ拡張移転。
2015年（平成27年）	1月	伊予工場において、四国初となるJapan Color標準印刷認証を取得。
	5月	紙器加工の有限会社渡部紙工を子会社化。
	10月	関西圏における商圏拡大を目的として、株式会社ユニマック・アド（大阪）を子会社化。
2016年（平成28年）	3月	伊予工場において、Japan Colorマッチング認証、ブルーフ運用認証を取得。
2017年（平成29年）	1月	日本政策投資銀行によるDBJ環境格付を取得。
	10月	愛媛県伊予市にSEKI BLUE FACTORYを新設。水性フレキソ印刷事業に進出。
2018年（平成30年）	1月	労働者派遣事業許可（派38-300159）
	10月	九州地区の販路拡張を目的として福岡営業所を福岡市博多区へ開設。
	11月	中国地区の販路拡張を目的として広島営業所を広島市東区へ開設。
	12月	経済産業省より地域経済の担い手である「地域未来牽引企業」に選定される。
2019年（平成31年）	1月	日本政策投資銀行によるDBJ環境格付Bランクへ昇格。
	3月	伊予工場が（社）日本印刷産業連合会より、環境配慮基準を達成した「グリーンプリンティング認定工場」に認定される。
	（令和元年）	5月 厚生労働省より「子育てサポート企業 くるみん」の認定を受ける。
		6月 愛媛県より「愛媛ものづくり企業」に選定され、『スゴ技データベース』に掲載される。
2020年（令和2年）	7月	セキSDGs宣言。



創業当初（明治41年）／「セキ株式会社」は、初代関定により「関和洋紙店」として創業。地場産業の活性化に、少しでも貢献したいという気持ちから郷土の手造き和紙の販売と併せて、拡販先の大阪から仕入れた機械漉きの洋紙を販売していました。



関洋紙店印刷所（大正4年）／経営危機の印刷会社から事業を引き継ぎ、松山市萱町にて印刷業を開始。



昭和20年代の活版工場／戦後復興した仲間とともに、焼失からの再建に向けて歩み続けた。



旧社屋（昭和24年）／空襲により、一度は焼失。現在地に社屋と印刷機が移され、関印刷所を設立。

長く続く企業こそ、積極的な地域発展への貢献を。

社会や環境、そして地域のために、ビジネスの枠を超えて様々な取り組みを実践しています。コミュニケーション事業に携わる一員として、社員一人ひとりが高い意識を持ち「より豊かな生活文化の発展」と「地球環境の維持」を目指すことがセキのCSRであると考えています。セキ独自の視点から、持続的で豊かな暮らしの実現に向けて貢献してまいります。

セキ美術館

SEKI ART GALLERY

心豊かなひとときと、

芸術にふれる喜びを共有する。

地域の皆様をはじめ、道後を訪れる人々に、心豊かなひとときを提供したいとの想いから開館した美術館。明治から現代までの日本近代画壇を代表する画家たちの優品、日本画では加山又造、洋画では小磯良平を主軸とした日本画・洋画、そしてロダンの大理石彫刻《ファウナ（森の妖精）》など、多数のコレクションを所蔵・展示しています。



松山市道後喜多町4番42号 〒790-0848 TEL (089)946-5678 FAX (089)946-5688 URL <http://www.seki.co.jp/mus/>

一般社団法人へんろみち保存協力会

故宮崎建樹氏が、「お遍路さんが迷わないように」という志を持って一人で立ち上げたへんろみち保存協力会。宮崎氏亡き後に活動を継承するため、当社が中心となって地元企業に協力を仰ぎ、2017年3月に一般社団法人へんろみち保存協力会を設立。お遍路さんから好評いただいている「四国遍路ひとり歩き同行二人」【地図編】と【解説編】の発行、道しるべ・遍路札の整備、遍路道の補修などを、お遍路さんや関係団体、各地の協力者らと共に活動し、四国遍路の保全と普及に努めています。それらの活動が認められ、2018年9月、サントリー文化財団より地域文化賞をいただきました。

〔事務局〕松山市湊町7丁目7番地1 〒790-0012 セキ株式会社内 TEL・FAX 089-945-0108



地図編 解説編

みずり舎

KAMISURISHA

紙や印刷・デザインなどを通じて、

モノづくりの魅力を発信。

セキの女性社員によるプロジェクト。

セキの女性社員が「紙や印刷の面白さをもっとみなさんに知ってもらえたら…」という想いのもと、活動をスタートしました。紙や印刷・デザインなどを通じて、モノづくりの魅力を発信しています。女性ならではの視点や発想を生かした企画運営を行い、地元商店街組合が主催するワークショップ等を通じて地域の方との交流を深めています。さらに今後は、SDGsに繋がる活動を展開してまいります。



かみすり舎 / セキ株式会社
#かみすり舎 <https://www.instagram.com/kamisurisha/>



ロードヘルパー活動

松山本社の位置する愛媛県松山市では、「市民共有の財産である松山市道の清掃及び植栽活動等を行うロードヘルパーを募り、快適で美しい道路環境づくりと道路愛護意識の高揚を推進する」ことを目的とし、「まつやまマイロード」制度を推進しています。これに賛同し、セキでは2007年8月から毎月2回、松山本社周辺の市道で清掃活動を行っています。



太陽光発電

地球温暖化対策事業の一環として、「再生エネルギーの固定価格買取制度」がスタートしたことにより、2013年2月、環境貢献を目的に伊予工場（愛媛県伊予市）の屋根部を利用して太陽光発電設備を設置し、2013年3月より発電を開始いたしました。〔概要〕敷地面積：約3,000㎡ 出力規模：約304kW



ピンクリボンえひめ（乳がんへの正しい知識の普及活動）

セキは、乳がんの正しい知識を広め、その早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える世界規模の啓発活動である「ピンクリボン運動」に賛同し、支援しています。募金活動をはじめ、女性にセルフチェックや定期検診を促し、乳がんに対する意識啓発を行うことを目的としたイベントの開催など、積極的に活動を展開しています。女性の明るい未来のため、運動の認知度向上へ貢献してまいります。



未来を担う企業

Future

SDGsの推進

次の200年に向けた持続的な成長のために、中・長期経営計画「Next200」を策定しました。厳しい経営環境が続く中、イノベーションによって新しい価値を創造し続けることで、「Next200」で設定した重点経営課題の解決に全社一丸となって取り組んでいます。また、事業を通じたSDGsの実現に貢献するため、環境配慮型経営を積極的に推進しています。これからも、地域社会、お客様に求められ、ともに成長していく企業であり続けます。

地域未来牽引企業

2018年12月、当社は経済産業省より、地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域経済を牽引する企業として「地域未来牽引企業」に選定されました。



地域未来牽引企業

愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベース掲載

2019年6月、愛媛県より、水性フレキシ印刷による環境に配慮した未来型の印刷・加工技術が認められ、愛媛ものづくり企業「スゴ技」データベースに掲載が決定されました。県内各地に特色のある産業が集積する中、高い技術力や優れた製品を通じて愛媛ものづくり企業の一翼を担ってまいります。



くるみん取得

2019年5月、厚生労働省より、少子化対策を計り、子育て支援などの一定の基準を満たした企業として「くるみん認定」を受けました。育児休暇の取得や、復帰後の支援等を積極的に行っています。



環境配慮型経営・個人情報保護

ISO14001 / Privacy Mark / FSC / GREEN PRINTING

グリーンプリンティング工場認定取得

2019年3月、伊予工場は日本印刷産業連合会が制定した印刷産業界の環境自主基準「印刷サービスグリーン基準」をクリアし、グリーンプリンティング工場に認定されました。上記基準に適合した印刷製品にグリーンプリンティングマークを表示し、環境に配慮した印刷製品が広く普及するよう働きかけてまいります。



ISO14001（伊予工場）

2002年、国際規格であるISO14001環境マネジメントシステムの認証を伊予工場において取得、以後年を追って環境活動の範囲を広げてきました。セキは地球環境を保護するため、環境保全・省エネルギー・省資源に配慮した事業活動を自主的・積極的に展開しております。



森林認証紙※（FSC®）

企業活動の中で多くの紙を扱うセキは、限りある資源を有効利用し、次の世代へつなぐことが責務であると考えています。その一環として森林認証紙を取り扱うため、紙製品の加工流通過程での管理認証である「FSC COC認証」を取得しています。

※その森林が環境的に適正で社会利益にかなない、経済的にも継続可能な方法で適切に管理されていることを認証する制度であり、独立した第三者機関によって、その認証管理された森林から収穫された製品であると実証できる製品管理体制を認められた企業・団体に對し与えられる認証です。



責任ある森林管理のマーク

DBJ※環境格付取得

環境に配慮した持続可能な社会の形成が重要視される中、当社は2017年1月に「DBJ環境格付」を取得し、「環境への配慮に対する取り組みが十分」と評価されました。2019年1月には、DBJ環境格付Bランクへ昇格しました。 ※株式会社日本政策投資銀行



環境パフォーマンス測定

当社では、環境保全に取り組んだ成果を指す「環境パフォーマンス」の測定を定期的に行っています。「電力」「ガス」「ガソリン」等の総エネルギー量・CO2排出量や、産業廃棄物量、全社で行う古紙回収活動などを通したリサイクル量を毎月測定、記録しています。2025年度目標達成に向けた取り組みを実施し、その情報をHPで開示・提供することで、関係者との有益なコミュニケーションを図っています。

プライバシーマーク取得

企業活動の中で、お客様からお預かりする個人情報などの機密情報を適正かつ厳重に取り扱うことは、セキにとって重要な責務であると考えています。個人情報保護方針（2001年9月制定、2021年5月改訂）に基づき、お客様からお預かりする情報を大切に取り扱ってまいります。



ミックス
責任ある木質資源を
使用した紙
FSC® C006732

FSC®森林認証紙
を使用しています。



この会社案内の印刷において必要な電力の100%を松山市の太陽光発電施設で発電したグリーン電力を使用しました。



VOC（揮発性有機化合物）
成分フリーのインキを使用
して印刷しました。